



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月2日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東名
コード番号 6470 URL <https://taihonet.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 新美 俊生
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山本 要 TEL 0565-28-2225
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	88,220	5.8	1,847	—	2,220	482.7	1,320	—
2025年3月期第3四半期	83,367	△1.6	2	△99.9	381	△85.0	△3,103	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,685百万円 (−%) 2025年3月期第3四半期 △2,932百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	46.62	46.62
2025年3月期第3四半期	△107.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	120,515	70,401	57.8	2,458.18
2025年3月期	122,336	69,283	56.1	2,423.24

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 69,608百万円 2025年3月期 68,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 20.00
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —		
2026年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	3.7	2,300	276.5	2,500	174.4	1,300	—	45.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 有 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(注) 詳細は、添付資料 P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） |

	2026年3月期3Q	2025年3月期	29,172,457株
2026年3月期3Q	855,200株	2025年3月期	862,190株
2026年3月期3Q	28,314,463株	2025年3月期3Q	28,858,313株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P3
(1) 四半期連結貸借対照表	P3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P5
四半期連結損益計算書	P5
四半期連結包括利益計算書	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(会計方針の変更に関する注記)	P8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	P8
(セグメント情報等の注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P10
(継続企業の前提に関する注記)	P10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結会計期間の業績につきましては、売上高は88,220百万円となり、前年同期に比べ4,853百万円の増収（5.8%増）となりました。営業利益は1,847百万円となり、前年同期に比べ1,845百万円の増収（前年同期は営業利益2百万円）となりました。経常利益は2,220百万円となり、前年同期に比べ1,839百万円の増収（482.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,320百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3,103百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が78,278百万円となり、前年同期に比べ3,606百万円の増収（4.8%増）となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が9,822百万円となり、前年同期に比べ1,250百万円の増収（14.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に建設仮勘定、現金及び預金、商品及び製品の減少、投資有価証券の増加により前連結会計年度末に比べ1,821百万円減少し120,515百万円となりました。負債は、主に長期借入金、電子記録債務の減少、1年以内返済予定の長期借入金の増加により前連結会計年度末に比べ2,938百万円減少し50,114百万円となりました。純資産は、主に為替換算調整勘定の減少、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べ1,117百万円増加し、70,401百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年10月30日に修正を行っております。

連結売上高 117,000百万円、連結営業利益 2,300百万円、連結経常利益 2,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 1,300百万円を見込んでいます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,952	19,271
受取手形及び売掛金	19,109	19,079
電子記録債権	3,194	2,826
契約資産	1,294	1,594
商品及び製品	6,082	5,449
仕掛品	3,138	3,286
原材料及び貯蔵品	8,446	8,123
その他	2,759	3,251
貸倒引当金	△75	△66
流動資産合計	63,902	62,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,164	38,928
減価償却累計額	△27,553	△28,860
建物及び構築物（純額）	10,610	10,067
機械装置及び運搬具	106,815	108,679
減価償却累計額	△89,893	△91,372
機械装置及び運搬具（純額）	16,922	17,306
工具、器具及び備品	16,834	17,054
減価償却累計額	△15,346	△15,504
工具、器具及び備品（純額）	1,488	1,549
土地	13,732	13,729
リース資産	441	447
減価償却累計額	△284	△302
リース資産（純額）	156	144
建設仮勘定	5,241	2,826
有形固定資産合計	48,152	45,625
無形固定資産		
リース資産	0	0
その他	1,685	1,964
無形固定資産合計	1,685	1,964
投資その他の資産		
投資有価証券	5,063	6,822
繰延税金資産	713	574
退職給付に係る資産	2,293	2,319
その他	534	401
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	8,595	10,109
固定資産合計	58,434	57,700
資産合計	122,336	120,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,826	7,184
電子記録債務	6,565	4,616
短期借入金	446	649
1年内返済予定の長期借入金	1,328	14,750
リース債務	39	28
未払費用	6,258	5,502
未払法人税等	390	415
役員賞与引当金	123	92
製品保証引当金	218	139
その他	2,182	3,191
流動負債合計	25,379	36,572
固定負債		
長期借入金	24,239	9,637
リース債務	63	63
繰延税金負債	1,885	2,362
退職給付に係る負債	527	579
役員退職慰労引当金	135	148
資産除去債務	755	695
その他	67	54
固定負債合計	27,673	13,541
負債合計	53,052	50,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,164	10,164
利益剰余金	42,161	42,915
自己株式	△644	△639
株主資本合計	58,394	59,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,554	3,765
為替換算調整勘定	6,318	5,417
退職給付に係る調整累計額	1,335	1,273
その他の包括利益累計額合計	10,208	10,456
新株予約権	69	62
非支配株主持分	612	729
純資産合計	69,283	70,401
負債純資産合計	122,336	120,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	83,367	88,220
売上原価	71,966	75,131
売上総利益	11,400	13,088
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	831	834
役員報酬	230	231
従業員給料	2,537	2,559
賞与	856	825
退職給付費用	113	105
法定福利費	523	517
福利厚生費	391	359
役員退職慰労引当金繰入額	36	35
役員賞与引当金繰入額	105	95
賃借料	138	138
旅費及び交通費	175	173
減価償却費	446	505
研究開発費	2,907	2,748
その他	2,104	2,111
販売費及び一般管理費合計	11,398	11,240
営業利益	2	1,847
営業外収益		
受取利息	48	63
受取配当金	148	159
為替差益	311	285
持分法による投資利益	—	6
その他	236	144
営業外収益合計	745	660
営業外費用		
支払利息	119	118
固定資産除却損	117	42
減価償却費	91	105
持分法による投資損失	7	—
その他	32	20
営業外費用合計	367	287
経常利益	381	2,220

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
特別利益		
新株予約権戻入益	26	11
固定資産売却益	26	2
投資有価証券売却益	166	3
特別利益合計	218	17
特別損失		
固定資産除却損	9	3
固定資産売却損	5	0
投資有価証券売却損	0	0
減損損失	628	46
特別損失合計	644	50
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△44	2,188
法人税等	2,970	741
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,015	1,446
非支配株主に帰属する四半期純利益	88	126
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,103	1,320

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△3,015	1,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△568	1,211
為替換算調整勘定	613	△906
退職給付に係る調整額	29	△44
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△21
その他の包括利益合計	83	238
四半期包括利益	△2,932	1,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,048	1,568
非支配株主に係る四半期包括利益	115	117

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、当社の税金費用につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、当社において、当中間連結会計期間より、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

この変更は、当社グループ四半期連結決算業務の迅速性の確保と、一層の効率化を図るために行ったものであります。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	74,672	8,572	83,244	122	83,367	—	83,367
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	226	226	430	657	△657	—
計	74,672	8,799	83,471	553	84,024	△657	83,367
セグメント利益又は損失 (△)	△295	312	16	△17	△0	3	2

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と第3四半期連結損益計算書計上額との調整額3百万円は、主に報告セグメントに帰属しない連結消去に係る決算調整額となっております。

3 セグメント利益又は損失は、第3四半期連結損益計算書の営業損失との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、自動車部品関連事業に係る減損損失は628百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	78,278	9,822	88,100	119	88,220	—	88,220
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	138	138	401	540	△540	—
計	78,278	9,960	88,238	521	88,760	△540	88,220
セグメント利益又は損失 (△)	1,647	224	1,871	△34	1,837	10	1,847

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と第3四半期連結損益計算書計上額との調整額10百万円は、主に報告セグメントに帰属しない連結消去に係る決算調整額となっております。

3 セグメント利益又は損失は、第3四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、自動車部品関連事業に係る減損損失は46百万円であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額の算定方法の変更)

当第3四半期連結会計期間期首より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価するため、報告セグメントの算定方法を変更し、従来「調整額」に含めていた一般管理費用を各セグメントに配賦しております。

なお、前第3四半期連結会計期間のセグメント情報について、変更後の算定方法で作成しており、前第3四半期連結会計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	5,264百万円	5,174百万円